



2019年5月10日

各 位

会 社 名 株式会社ワコールホールディングス
代 表 者 名 代表取締役社長 安原 弘展
(コード番号3591 東証第1部)
問 合 せ 先 取締役経営企画部長 宮城 晃
(TEL 075-682-1010)

通期連結業績予想の修正、減損損失および有価証券評価損の計上に関するお知らせ

2018年5月15日に公表いたしました2019年3月期(2018年4月1日~2019年3月31日)の通期連結業績予想に関しまして、下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 連結業績予想の修正 (米国会計基準)

	売 上 高	営 業 利 益	税引前当期 純 利 益	当社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	200,000	10,000	13,000	10,000	150.46
今回修正予想 (B)	194,000	4,800	2,200	300	4.54
増 減 額 (B-A)	△6,000	△5,200	△10,800	△9,700	
増 減 率 (%)	△3.0	△52.0	△83.1	△97.0	
(参考) 前期実績 (2018年3月期)	195,725	11,494	14,286	9,745	143.46

※会計方針の変更に伴い、当連結会計年度より、期間年金費用及び期間退職給付費用の表示に関する規定(ASU2017-07)を適用しております。この規定の適用により、前期実績(2018年3月期)を遡及修正しております。

(修正の理由)

2019年3月期通期連結業績につきましては、5月15日に発表の予定ですが、当社子会社の株式会社ピーチ・ジョンおよびその子会社に関する無形固定資産の減損損失を計上すること、また、当社および当社子会社が保有する有価証券に関して評価損を計上することなどにより、通期の業績予想を修正いたします。

2. 減損損失の計上について

当社子会社の株式会社ピーチ・ジョンおよびその子会社の2019年3月期（2018年4月1日～2019年3月31日）の業績をふまえ、現時点での今後の業績見通しを勘案して減損の有無を検討し、公正価値を再測定した結果、無形固定資産として計上している商標権およびのれんについて、それぞれ1,314百万円、4,325百万円の計5,639百万円を減損損失として計上いたします。当社は、米国会計基準を採用しているため、これらの減損損失は営業費用となり、営業利益に影響します。また、これに伴う当期純利益への影響額は5,236百万円の減少となります。

3. 有価証券評価損の計上について

当社および当社子会社が保有する有価証券に関して、2019年3月期に有価証券・投資評価損益（純額）を△5,570百万円計上いたします。当社は米国会計基準を採用しており、2019年3月期第1四半期より、当社および当社子会社が保有する持分証券（持分法投資および連結される投資を除く）を公正価値で評価し、その変動をその他の収益・費用（△）で計上しております。また、これに伴う当期純利益への影響額は3,864百万円の減少となります。

なお、2019年3月期第3四半期累計期間（2018年4月1日～2018年12月31日）において有価証券・投資評価損益（純額）を△7,912百万円計上していたため、第4四半期会計期間（2019年1月1日～2019年3月31日）において計上しました有価証券・投資評価損益（純額）は2,342百万円となります。

4. 配当予想

2019年3月期の期末配当予想の変更はありません。当社の1株当たり年間配当金は、支払済みの中間配当金36円に2019年6月上旬に支払予定の期末配当金36円を加え、合計72円となる予定です。

以 上